

ウタツギヨリユウ化石天然記念物国指定50周年記念 & 南三陸町誕生20周年記念

南三陸の魚竜化石と 大地の生い立ち

2025

7.19(土)→10.19(日)

開館時間 9:00～21:00(初日のみ10:00～)

会場 南三陸町歌津総合支所化石展示室

7.19(土) 10:00～ オープニングセレモニー

セレモニー後、東北大学総合学術博物館の永広昌之先生による展示解説を行います。
どなたでも参加いただけます。



観覧料
無料



主催：南三陸町、南三陸町教育委員会、東北大学総合学術博物館

後援：日本古生物学会、日本地質学会、NHK仙台放送局、仙台放送、ミヤギテレビ、kbb東日本放送、TBC東北放送、Date fm、H@FM、共同通信社仙台支社、時事通信仙台支社、朝日新聞社仙台総局、毎日新聞仙台支局、読売新聞東北総局、河北新報社、三陸新報社
協力：東京都市大学、福井県立恐竜博物館、千葉県立中央博物館、みちのく古生物研究会、(一社)南三陸町観光協会、(一社)南三陸YES工房、南三陸スイーツ協会、南三陸ネイチャーセンター友の会、南三陸を化石で盛り上げる会「Hooks」

記念講演会

世界の魚竜 一時と場所をまたいだ繁栄の歴史

日時：2025年7月21日(月・祝) 13:30～16:00
会場：南三陸町総合体育館(バイサイドアリーナ) 文化交流ホール

講演1 南三陸町の地質・化石の研究と魚竜化石

■講師 東北大学名誉教授 永広昌之
(東北大学総合学術博物館協力研究員)

講演2 世界の魚竜 一時と場所をまたいだ繁栄の歴史

■講師 カリフォルニア大学 教授 藻谷亮介



●藻谷亮介(もたに りょうすけ) プロフィール

山口県周南市に生まれる。都立戸山高校を卒業後、東京大学で古生物学を専攻。その際、卒業論文のため1990年に宮城県南三陸町に合計で一か月半ほど滞在し、地元の方々のお世話になりながら魚竜類を研究する。卒業後、1992年からカナダのトロント大学大学院へと進学し魚竜学の第一人者であったクリス・マクガワン博士に師事、ウタツサウルスなどの魚竜類を研究する。進化学の修士号と博士号を修得後は、カリフォルニア大学パークレー校のミラーフェロー、王立オンタリオ博物館でのポストドク研究員を経て、2002年にオレゴン大学の助教授となる。その後、2004年にカリフォルニア大学デービス校へ移り、2009年からは教授。近年の賞与は、科学アカデミー・フェロー、ファイ・ベータ・カッパ名誉会員および客員研究員、カリフォルニア大学デービス校文理学部教育功績賞など。

南三陸町産の魚竜化石から研究活動を始めた縁で、魚竜類など恐竜時代の海生爬虫類を専門とする。近年は爬虫類のような陸の動物が海へ進出する過程とメカニズムを重点的に研究し、体系化に貢献。また、原始的な魚竜や鰐竜類を探して発掘活動も続ける。ウタツサウルスと同年代の化石が出る中国安徽省や湖北省、そして貴州省などで北京大学との共同研究を2004年から継続中。その他にも三次元モデルなどを使い、化石生物の体機能や遊泳速度、体重などといった生態の側面を定量的に推定する研究も幅広く行っている。

化石の町 南三陸 めいえ展覧会

(南三陸を化石で盛り上げる会「Hookes」)

どなたでも楽しめるイベントです。一緒に「#ウタツギョリュウ50周年」を盛り上げよう!

作品募集期間：6月6日(金)～7月7日(月)
展示期間：7月19日(土)～8月3日(日)
展示場所：ウジエスーパー南三陸店

参加者全員にプレゼントあり

(ウタツギョリュウ50周年記念ステッカー)



問合せ先 南三陸YES工房内「Hookesめいえ展覧会事務局」
(0226-46-5153)

第16回 南三陸子ども自然史ワークショップ 2025

(南三陸ネイチャーセンター友の会)



「昨年の様子」

イベントの詳細・パスポートのご予約は
<https://m-inuwashi.jp/>
プログラム参加パスポート¥1,000
(7/1～予約開始)

問合せ先 南三陸ネイチャーセンター友の会 担当 山崎
(tankentai@m-inuwashi.jp / 090-8476-5540)

南三陸の自然を楽しく学べるゲームや
工作・キッズコーナー・いちにち本屋さん
&ミュージアムショップ・はくぶつかん情報
コーナーなど。

日時：7月21日(月・祝) 10:00～16:00
会場：南三陸町総合体育館(バイサイドアリーナ)

入場は予約優先です。



「昨年の様子」

その他のイベントの詳細や最新情報はQRコードからチェック!



南三陸町 東北大学総合学術博物館 南三陸町観光協会 南三陸YES工房 南三陸スイーツ協会 南三陸ネイチャーセンター友の会 南三陸を化石で盛り上げる会「Hookes」

記念シンポジウム

魚竜化石と共産する多様な生物相

—P/T境界での大量絶滅後の海洋生物相の回復と発展—

日時：2025年8月30日(土) 13:30～17:00
会場：平成の森アリーナ

今から約2億5千万年前、古生代と中生代の境目=P/T境界(古生代終わりのペルム紀(Permian)と中生代初めの三畳紀(Triassic)の英語頭文字を取ったもの)で地球上最大の生物大量絶滅が起こりました。種のほとんどが絶滅したなか、そこから生き物はどのように回復し、発展していったのか…。南三陸から産出する魚竜をはじめとした海の生き物たちの研究最前線から各専門家が紐解きます。

- 中島保寿…東京都市大学理工学部 准教授。専門は、海生爬虫類など、(なかじま やすひさ) 古生代～中生代の海洋脊椎動物の分類や古生態の研究
- 吉澤和子…産業技術総合研究所 特別研究員。専門は、下部三畳系大沢層のなりたちや歌津魚竜化石の研究 (よしざわ かずこ)
- 永広昌之…東北大学名誉教授(東北大学総合学術博物館協力研究員)。専門は、北上山地の構造発達史および古生代～三畳紀頭足類・囊頭類化石の研究 (えひろ まさゆき)
- 加藤久佳…千葉県立中央博物館 上席研究員。専門は、十脚甲殻類化石の分類・古生態・古生物地理などの研究 (かとう ひさよし)
- 石寄美乃…東京大学総合研究博物館 博士課程(日本学術振興会特別研究員)。専門は、腕足動物の適応進化の研究、堆積相解析を主とした地層古生物学的研究 (いしざき よしの)
- 鹿納晴尚…東北大学総合学術博物館 技術職員。専門は、3Dデジタルア(かのう はるまさ) ーカイブ、放散虫や三畳紀囊頭類などの古生物の研究

化石鑑定会

あなたが見つけた化石を専門家が鑑定!
新種発見の可能性も?!

日時：2025年10月13日(月・祝) 10:00～12:00・13:30～15:30
会場：平成の森アリーナ

その他、化石クリーニング実演や化石の見分け方もレクチャー!
気軽に楽しめるワークショップも!

ウタツギョリュウ50周年記念スタンプラリー

((一社)南三陸町観光協会)

「#ウタツギョリュウ50周年」企画との連動スタンプラリー!
イベントに参加してスタンプを集めよう!

開催期間：7月19日(土)～10月19日(日)

スタンプスポット

- 常設2か所 歌津総合支所化石展示室、東北大学総合学術博物館
- イベント会場3か所 講演会(7/21)、シンポジウム(8/30)、化石鑑定会(10/13)

※イベント開催日のみスタンプ可。開催日以外に施設に行ってもスタンプは置いていませんので、ご注意ください。

参加方法：展示施設、イベント会場にてスタンプラリー台紙をゲット。

全5種の古生物スタンプから3種スタンプを集めると
「魚竜缶バッジ」または「50周年記念缶バッジ」をお一つプレゼント

問合せ先 一般社団法人南三陸町観光協会
(0226-47-2550)

化石フェア

(南三陸を化石で盛り上げる会「Hookes」、
南三陸スイーツ協会)

南三陸町の化石の魅力をPRする企画として
「化石フェア」を開催!当日は有料の化石
探し体験や化石ガチャのほか、化石スイーツ、
キッチンカーも出店!

日時：7月21日(月・祝) 10:00～14:00
会場：南三陸町総合体育館(バイサイドアリーナ) 入口

問合せ先 南三陸を化石で盛り上げる会「Hookes」
代表 高橋(080-8210-6262)



南三陸町歌津総合支所化石展示室

〒988-0451 宮城県本吉郡南三陸町歌津字管の浜6番地 TEL 0226-46-2604(南三陸町教育委員会事務局)

アクセス

- お車をご利用の方 三陸自動車道歌津ICから国道45号線を気仙沼方向に3km(約5分)
※南三陸町歌津総合支所の駐車場をご利用ください。
- JR線をご利用の方 JR気仙沼線(BRT)「歌津駅」から徒歩24分、またはタクシー4分